



# 令和6年度 黒田小学校グランドデザイン



## 学校教育目標

富士宮第一中学校

【学校教育目標】  
自信を持って  
活動する生徒

自分事として学び、共に活動する子

富士宮第三中学校

【学校教育目標】  
志を立て、  
共に学ぶ生徒

## 学校経営目標

楽しくて夢中になる活動を共につくる  
-こどものウェルビーイング-

Plan

## インクルーシブ教育の推進

### 次のPlan



- 特別支援教育の充実を図る。
- 特別活動を中心に、人間関係の形成を図ると共に、こどもが創意工夫できる場を設定する。(昼の活動：清掃)
- 学級活動を中心に、自己調整力を育成する。
  - ・よいとこ見付け
  - ・「黒田小みんなの約束」
  - ・メディアルール
- 特別の教科道徳を要として、道徳性を育てる。
- いじめ・不登校の未然防止のため、個の思いに寄り添い、居場所づくりに努める。
- ICTの効果的な活用を行う。



- 研究テーマ  
「自分事として、  
学びを深めるこどもの育成」
  - ・学びたいと願う単元構想
  - ・主体的で対話的な学び
- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
- デジタルとリアルを目的に応じて組み合わせた授業改善を行う。
- 富士山学習「月の輪」を推進する。
- ビブリオバトル等の質の高い読書活動を行う。
- 「学習スピーチ」を活用する。
- 情報モラル教育を行い、情報活用能力を高める。



- こどもが個々に目標を持ち、自ら健やかな体づくりへ取り組めるための工夫を行う。
  - ・教科体育の充実
- 健康で安全に過ごすための知識・技能を生活に生かすように工夫をする。
  - ・学校安全教育・防災教育
  - ・健康教育・感染症予防教育
  - ・食育指導・学校保健委員会
  - ・防犯教育・避難訓練
  - ・けが事故防止
  - ・交通安全教育・ICT教育

### Do

### 【育成する資質・能力】

- 1 問いを解決するための知識及び技能
- 2 知識及び技能を活用した思考力・判断力・表現力
- 3 問いを積み重ねる力

### Check

### Act

- ◇学校評価の分析を基にした改善
- ◇校務支援システムを活用した改善
- ◇職員会議等による取組の見直し
- ◇情報の発信・受信(便り、HP)

- ◇学校評価の実施と分析
- ◇学年主任会での学年目標の進捗状況の確認
- ◇教職員による自己評価の実施と分析
- ◇学校評議員、地域の有識者との連携
- ◇学力・学習状況調査等の分析

### 地域との連携・協力(開かれた学校)

- ◇コミュニティスクールの実施
- ◇地域学校協働本部事業の推進
- ◇生活科・月の輪学習での関わり(サポートプラス)
- ◇学校・地域の安全・安心づくり
  - ・交通指導
  - ・見守り隊の協力
- ◇お話列車との連携
- ◇地域行事への参加

### 関係機関との連携・協力

- ◇学校医、薬剤師等との連携
- ◇警察との連携
- ◇SC、SSWとの連携

11 住み続けられるまちづくりを



### 家庭との連携・協力

- ◇欠席遅刻の連絡
- ◇早寝・早起き・朝ごはん、あいさつの習慣化
- ◇家庭学習の見届け
- ◇家庭読書の奨励
- ◇基本的な生活習慣・メディアルールの徹底